

図書館だより

本で世界を広げよう！



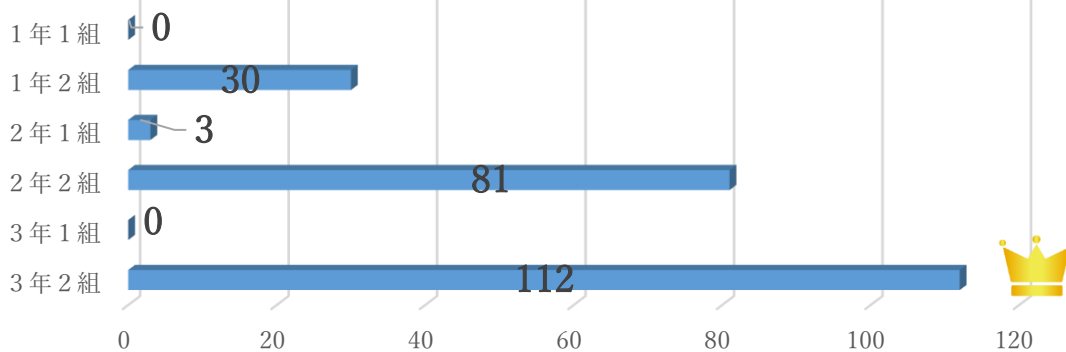
令和7年7月
大洲農業高校図書館

＜4～6月の図書貸出＞ 総貸出数 226冊 生徒一人あたり1.33冊

夏休み中は読書の時間がたっぷりととれるチャンスです。

1冊でも多く本を読みましょう。

クラス別貸出数



【YA（ヤングアダルト＝中学生・高校生）におすすめの本】大洲市立図書館より

★『中学生からの絵本のトリセツ』

絵本を飾ってみる、プレゼントとして贈ってみる…絵本は「小さい子どもの読み物」というイメージを覆す絵本の楽しみ方や味わい方を、「アート」「推し」「10代の悩み」など様々な切り口から紹介。

★『水族館飼育係だけが見られる世界』

常務の指示でジンベエザメ捕獲へ。世界最小の魚を求めてジャングルへ…。水族館の飼育係として次々と舞い込むミッションをこなしてきた著者が、飼育係の日常と、生きものたちとの出会いや発見について語る。

★『僕たちの青春はちょっとだけ特別』

ロッカーの中身移動事件、生徒失踪事件…。高等支援学校に入学した15歳の青崎架月は、初めてできた友人たちと学校生活の中で出会った3つの謎に挑む。彼らの日常と謎解きが静かな感動を呼ぶ、連作学園ミステリー。

★『春恋』

卒業を機に離ればなれになる3人の切ない恋模様を描いた「傘の下のひとりぶんの特等席」をはじめ、「春」そして「7日間」をテーマにした5人の人気作家による恋の物語を収録する。

★『やなやつ改造計画』

中学2年生のきまま男子・京座木光也が、市議会議員の伯父の影響で、生徒会長に立候補することを決意。選挙を勝ち抜くため「リーダー」の研究をはじめめるが…。『朝日中高生新聞』連載を大幅加筆。「いい人ランキング」姉妹編。

ぜひ大洲市立図書館にも行ってみましょう！

読書感想文課題図書 特集

【高校の部】



【銀河の図書室】県立野垂高校の図書室で活動する「イーハート部」は、宮沢賢治を研究する弱小同好会だ。部長だった風見先輩は、なぜ突然学校から消えてしまったのか。高校生たちは、賢治が残した言葉や詩、そして未完の傑作『銀河鉄道の夜』をひもときながら、先輩の謎を追い、やがてそれぞれの「ほんとう」と直面する。今を生きる高校生たちの青春と、宮沢賢治の言葉が深く共鳴する感動長編。



【夜の日記】イギリスからの独立とともに、ふたつに分かれてしまった祖国。ちがう宗教を信じる者たちが、互いを憎みあい、傷つけあっていく。少女とその家族は安全を求めて、長い旅に出た。自分の思いをことばにできない少女は亡き母にあてて、揺れる心を日記につづる。



【「コーダ」のぼくが見る世界】コーダ(CODA)＝聴こえない／聴こえにくい親のもとで育つ、聴こえる子ども。もし、親の耳が聴こえたら—なんて、想像もつかなかった。ときに手話を母語とし、ときにヤングケアラーと見なされて、コーダは、ろう者とも聴者とも違う複雑なアイデンティティを抱えて揺れ動く。映画『ぼくが生きてる、ふたつの世界』原作者の最新エッセイ集。

興味のある本をぜひ見つけてみてください。詳しくは、「読書感想文課題図書2025」で検索してください。

【中学校の部】

